



# NEWS LETTER

ウォーター・セキュリティ研究会

発行：研究会事務局

第6号

2010年3月10日

## 1. “Bangladesh Water Security Workshop 2010” 成果報告

2010年2月20日(土) - 23日(火)の日程で、当研究会のメンバーがバングラデシュ・ダッカ市を訪問し、気候変動影響への適応策実施例の現地視察とワークショップを行って参りました。本号では、その内容と成果を中心に報告致します。

2日目〔2月21日〕 - ダッカ市内フィールドワーク

### 訪問地

Rampura Area      Wetland in Ashulia

Gorachandbari Area      Buriganga River

### 視察内容

環境地理情報センター(CEGIS)の衛星写真をもとに、洪水被害が緩和された地域を順に視察しました。Rampura Areaでは水が溢れないように水路を拡幅・浚渫した現場を、Ashulia湿地では水を遠方に送るためのパイプを、Gorachandbari Areaでは日本の円借款で建設した大型の排水ポンプを、そしてBuriganga Riverでは護岸工事がされた様子を、それぞれ見て回りました。



Rampura Areaにて撮影

3日目〔2月22日〕 - Bangladesh Water Security Workshop 2010 in Dhaka

### 開催場所

CEGIS (Center for Environmental and Geographical Information Service)

## プログラム

- 10:00 - 10:30 仲上健一（立命館大学政策科学部・教授）  
水危機に対する戦略的適応策
- 10:30 - 11:00 高尾克樹（立命館大学政策科学部・教授）  
沿岸水域の管理 東京湾を事例に
- 11:00 - 11:30 濱崎宏則（立命館大学政策科学研究科・博士後期課程）  
適応策と開発 世界開発報告 2010 に言及して
- 11:30 - 12:00 自由討論
- 12:00 - 13:00 昼食休憩
- 13:00 - 13:30 G. A. Choudhury（CEGIS 事務局長）  
 Bangladeshにおける都市洪水管理
- 13:30 - 14:00 Reba Paul（BWP 事務局長）  
 Bangladesh・ダッカにおける水資源・環境への  
 気候変動影響と解決策
- 14:00 - 14:30 M. M. Rahman（Bangladesh工科大学・教授）  
 ダッカにおける水節約機器
- 14:30 - 15:00 I. Ishrat（Bangladesh工科大学・准教授）  
 湿地管理の政策アプローチ ステークホルダーの視点から
- 15:00 - 15:20 コーヒー・ブレイク
- 15:20 - 15:50 A. Hassan（CEGIS 部長）  
 都市洪水による水、健康、環境リスク
- 15:50 - 16:20 F. Ahmed（CEGIS プランナー）  
 都市洪水への気候変動影響
- 16:20 - 17:30 自由討論



Bangladesh Water Security Workshop 2010 in Dhaka の模様